

- 草案 -

地方および地域政府（自治体）労働者世界ネットワーク 付託事項

前文

PSI の地方および地域政府組合は、世界で数千人の自治体労働者を代表する。その日常業務は、公共上下水道、廃棄物管理、エネルギー、保健・社会サービス、教育、公安（警察）、緊急業務（消防、救急、市民保護）、文化業務（図書館、博物館、公文書など）、公共スペース（公園など）、天然資源管理で、公正公平な社会を支えている。メンバーは都市や自治体の運営にあたり、地域の包括的な経済社会的発展に不可欠な存在である。

地方および地域政府当局と組合は、運営上の組織、構成、法的な枠組みが違うために、それぞれ大きく異なるが、課題は同じである。それは、労働組合権（結社の自由、団体交渉権）を全面的に尊重すること、人間らしい労働条件を確保すること、不安定労働、アウトソーシング、民営化と戦うこと、組合の成長、勧誘、強化を促進すること、気候変動・災害リスクに備え緩和すること、緊縮財政と財源付与のない事務事業を止めること、市民と地域に質の高い公共サービスを提供するための、実現可能な十分な自治体財源を特定することがある。地方および地域政府当局と労働者は、緊急事態で最初に救助活動を行うファーストレスポンスでもあり、地域にやってくる移民や難民に対応する存在でもある¹。

世界的なプロセスへの貢献において、地方自治体部門ネットワーク²が行った優れた取り組みを認識し、また、世界レベルで共通の課題に対抗する見通しのもと、私たちは、2012年ダーバン大会第34号決議にしたがって、PSI 地方および地域政府（自治体）労働者世界ネットワークを設置する。

PSI は 2016 年 9 月 19 日、ベルギーのブリュッセルにて、自治体労働者世界ネットワークを招集している。

目的

PSI 自治体労働者世界ネットワークが有意義な活動を実施し目的を達成することができるかどうかは、メンバーが投じるリソースの水準に左右されることを認識しつつ、ネットワークの主な目的として以下を掲げる：

- **PSI 自治体加盟組合を対象とした世界部門別政策フォーラム**を設置し、共通の優先事項、課題、機会を探り、合意する。同部門における PSI の取り組みについて情報を発信することも視野に入れる。
- PSI 自治体加盟組合に、**メンバー主導の積極的で地域の違いを超えたコミュニケーションの場**を提供する。これは、メーリングリスト、PSI 部門別ウェブサイト、ソーシャルメディアなどのオンラインプラットフォームも含む。
- ネットワークメンバーに関連性があり、彼らに関心を寄せる**具体的な目的に基づき、組合間協力、同盟や、作業部会発足の機会**を促す。

¹ 地方および地域政府機関と組合が直面する課題については、J・スブリッジ著「[地域・地方政府に影響を及ぼす世界的なメガトレンドの概要](#)」（PSIRU、2016年）が詳しく特集している。

² 欧州の地方・地域政府に関する EPSU 運営委員会、米州の CONTRAM、アフリカ・アラブ諸国の AMALGUN。

- 成功したイニシアチブ、知識、グッドプラクティスを共有する（反民営化キャンペーン、成長と勧誘の手法、労働組合権キャンペーンなど）。
- 世界的な傾向と、国家・地域の違いを超えた国際的な主体（多国籍企業、国際金融機関など）の特定、追跡、調査、マッピングを行う。
- 利用者側との統一型部門別インターフェースを提供する。
- 他の世界的な労働組合連合、国際組織、市民社会の賛同団体と協力し、PSI が掲げる自治体の優先事項と利益の推進、奨励に努める。
- 連絡先とメンバー情報について、最新の世界的部門別・小地域世界データベースの維持をサポートする。

ガバナンス

- PSI 自治体労働者世界ネットワークは、メンバー主導の水平型のネットワークである。自治体サービスに携わる PSI 加盟組合で、特定の目的や活動で協力関係を開始、拡大、強化し、PSI 自治体部門で積極的にリーダー的な役割を果たしたい組合は、すべてメンバーとなることができる。なお、保健・社会サービス、教育支援・教養労働者は、独自の世界部門別ネットワークが PSI にあり³、自治体労働者の取り組み強化にあたっている。PSI 自治体加盟組合は、municipal@world-psi.org に連絡することで、ネットワークに参加することができる。
- メンバー主導のイニシアチブとして、PSI 自治体労働者世界ネットワークの取り組みの優先事項とイニシアチブは、規約で定められる PSI 機関と地域の部門別の活動が承認した PSI の戦略的作業計画に変わるものではなく、それらを補完するものである。
- ネットワークのメンバーは、特定した優先事項を協力して実施し、そうしたイニシアチブの進捗と成果について、ネットワークメンバーと PSI 書記局に連絡する。
- ネットワークは、目標主導の臨時組合連合・作業グループの設置を決定することができる。そのメンバーは有志で特定し、確認した自治体部門の優先課題と共同イニシアチブに注目して取り組む。
- 連合・作業グループのネットワークメンバーは、合意した目標のフォローアップとして、定期的にオンラインで報告することが求められる。必要があれば自己負担にて、対面で会合を行う決定をすることもできる。
- ネットワークの活動には、PSI より追加的な予算や財源は配分されていない。費用効率を高めるために、ネットワークメンバーの組織は、PSI 書記局と協力して会合の開催を提案することができる。ネットワークは、可能な場合は、PSI 書記局の調整と支援のもと、外部から活動資金を求めてもよい。
- ネットワークの活動は、必要に応じて PSI 書記局（本部、地域事務所、小地域事務所）が手助けをする。欧州の場合は EPSU 書記局も協力する。

2016年9月8日

³ PSI 保健社会サービスタスクフォースおよび PSI 教育支援・教養労働者ネットワーク